

岩倉小学校

記念事業に向けて

今年から数えて2年後の令和6年に岩倉小学校は百五十周年を迎えます。この地域に密着した学び舎として、多くの卒業生を送り出してきた小学校です。

今後の発展に向け記念となる事業を子どもたちとともに地域全体としてお祝いしたいと思っています。

この記念事業については、すでに検討委員会が立ち上がったおり、先般2回目の検討が終わっております。

(1月18日開催)

今後は令和4年6月から推進委員会を設けて、実際の詳細議論を進め、12月には実行委員会を結成する予定です。

小学校だけではなく、学校区(岩倉東、岩倉西、岩倉南、巴、松平志賀)としてもこの事業の成功に協力する必要があります。令和4年は大きな節目となる年です。

岩倉小学校150周年記念事業 【令和6年下期開催予定】



岩倉小学校 (2019. 12餅つき大会風景)

感染症急拡大があったり、なかなか収束の気配がない昨今ですが、これにとらわれて時期を逸してしまうことが無いようスケジュールに沿って着実に進めていきたいと思っています。



松寿会『感謝状』

新年にふさわしい区内における感謝状、表彰、功労章の贈呈がありましたので皆さんに報告します。これらは、高齢者倶楽部である、松寿会の皆さんです。

「松寿会」は長年各種の防犯、交通安全活動に積極的に取り組んでいます。

今回、この功績が認められ、豊田警察署長より感謝状が贈られました。

地域の警察関係者からの推薦ですが、安心安全なまちづくりを推進する団体として認められたものです。

今後も継続しての活動を期待しています。



豊田警察署からの感謝状

須藤さん2表彰

馬場地区に在住している、須藤さんは長期にわたる、須藤さんに同行する、見守り隊員として、その長年の功績を認められ、2つの表彰を受賞されました。

・愛知県交通安全推進協議会会長表彰

・豊田市交通安全方グリーン功労章

になります。おめでとうございました。

今後もお体に気を付けて活動を続けてください。

1月度組長会の開催変更について

オミクロン感染症急拡大に伴い、豊田市もまん延防止等重点措置区域(まん防)になり、1月21日から2月13日までの24日間適用され

ることとなりました。これは、県をまたぐ不急の移動自粛、飲食店の時短営業などです。

自治区の「組長会」は集合会議で毎月実施していますが、昨年は感染状況を確認しながら中止し資料配布に替えたことが何回もありました。

今回の「まん防」要請を受け急ではありましたが、1月22日(土)午後6時から1月「組長会」は、公民館玄関前で資料配布、役員手当の交付のみ行い、入館と着席会議は中止としました。

「組長会」参加者には案内文発送後の変更、かつ当日変更でもあり、大変迷惑をおかけしました。

1月の各種会議は年度末に向け重要案件が多い月ではありますが、皆さんの安全と引き換えに公民館ホールの集合会議「組長会」を強行開催することはできませんでした。「協力に感謝します。」

岩倉東区長だより

令和4年2月1日号
Vol-69

令和4年 松平地区

新成人を祝う会

松平地区の新成人を祝う会が1月8日(土)午前10時30分より、ホテルフォレスト翔陽の間にて開催されました。ホテルフォレストは今年度末をもって閉館となる予定ですので、今回の祝う会が最後の式典となります。

祝う会にふさわしい快晴の空の下、その晴れがましい式典模様をお伝えします。

今年の新成人の対象者は、松平地区の男性64名、女性54名で、

豊田市全体では五千百十二名が対象者ですが、

松平地区では、市全体の約2%の方たちが新成人を迎えます。

式典には太田市長をはじめ、衆議院議員、県会議員、市議会議員、市議、恩師の皆さん



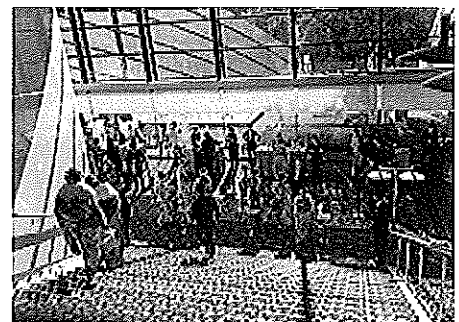
太田市長の祝辞

ど、多くの方が参列しました。私も松平地区22自治区の区長のひとりとして出席しました。

時代の移り変わりは速く、先に述べたホテルフォレスト閉館や、これまで20歳とされていた成人の年齢が、今年の4月1日からは18歳に引き下げられるなど、刻々と変化しています。なお、この松平地区新成人を祝う会は従来通り、参加対象者は20歳とします。で、来年は会場を松平体育館に変えて新たな形式で開催される予定です。



新成人を祝う会式典会場



祝う会の受付会場

2年ぶりの”迎年の集い”

昨年の大晦日(12/31(金))午後10時から翌元旦の1時過ぎまで、自治区の氏神様である白山神社において、2年ぶりとなる”迎年の集い”を開催しました。今思えば、コロナ感染症の減少傾向の間隙を縫っての開催となりましたが、感染防止を図りながらも、多くの参拝者がありました。

何回かこの式典には参加していますが、いつも岩倉東の成人の方が多いです。今回も15名の男女の方たちが当自治区対象者で、この方たちの親御さんの気持ちを想うと、喜びとともにその苦労が偲ばれます。大変でしたしょうが、ご苦労様でした。また、新成人おめでとございます。立派になられた、息子さん、娘さんを私も拝見させていただきました。

コロナ感染拡大で2年前の大晦日はやむなく中止した”迎年の集い”ですが、昨年の大晦日は、飲食は取りやめとして、記念品である、紅白餅、みかん、お菓子のつかみ取りで参拝者を迎えました。

神社前の鳥居には、篝火(かがりび)を左右に配置し、境内中央にはお焚き上げ(おたきあげ)のたき火を準備しました。

紅白歌合戦が終わる時刻になると、三々五々神社に向かって皆さんがお参りに来ます。1年の苦労や新年に向けての決意など、個々いろいろですが参拝者の皆さんの顔は明るかったです。



白山神社にて迎年の準備(22時)